

めざせ「いきいき 明治っ子」

～ はきはき どんどん ぐんぐん ～

上越市親善陸上競技大会 成果と反省

9月18日（水）に上越市小学校親善陸上競技大会が行われました。会場の高田公園陸上競技場には朝早くからたくさんの小学生が集まり、各種目で熱戦が繰り広げられました。

朝から雨が降り、少し肌寒いスタートでしたが、徐々に天気も回復し、学校の代表として参加した5・6年生たちも今までの練習の成果を大いに発揮するべく、それぞれの種目で自分の限界に挑戦しました。私も午後から観戦に行き、子どもたちと一緒に応援してきました。そこで感じたことは、一人一人が自分の記録に挑戦し、全力を尽くして頑張っていたことです。

「自己ベストが出た」と喜んでいる子どもが多くいました。しかし、残念ながら自分のことで精一杯で、仲間を心から応援することができない子どもが多いと感じました。途中で指導を入れてからは声が出るようになり、最後のリレーではみんなで大きな声を出して応援することができましたが、何も言われなければ、進んで応援しようとする姿は見られないような状況でした。私はそのことが何よりも悲しかったです。

今日から日本でラグビーのワールドカップが開催されますが、選手の姿を見ながらラグビーの精神を表す言葉、**one for all, all for one**（1人はみんなのために、みんなは1人のために）についてみんなで考えてほしいと思います。

仲間を思いやり行動すること、仲間を心から応援する姿、ともに励まし高め合う心は、将来社会に出て様々な人と共存・共栄していく上で必ず役に立つ大事な精神や態度です。これからも学校教育を通してそれらのことをさらに大きく育てていくようにいたします。ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

また、今回もたくさんの保護者の方から応援にお越しいただきましたことに、心から感謝申し上げます。

今回の成果を明治小学校のよき伝統としてつなげ、反省点は克服して次の活動や来年度の活動をさらに高めていきます。

なお、大会の成績は以下の通りです。（入賞者のみ）

6年男子80Mハードル	10位	保高 悠人	15秒36
6年男子走高跳	6位	大滝 航輝	1m20cm
5年男子走高跳	4位	水澤 陽彩	1m16cm
6年女子走幅跳	8位	菅谷 もも	3m28cm

上記の4名は、10月2日（水）に行われる上越地区陸上競技大会に出場します。



頸城中学校体育祭

先日、頸城中学校の体育祭が行われ、私も見に行きました。200人以上の生徒が赤・白・青の3軍に別れ、整然と並んで迎えた開会式。各軍の団長がしっかりとチームをまとめ、静かな中にも勢いを感じさせる迫力がありました。競技も中学生らしい様々な工夫や演出を行いながら、こちらも小学校では味わえない迫力を感じました。



応援団長や副団長、各軍のリーダーの中には明治小学校出身者も多くいて、すばらしい活躍をしていました。



中学生の活動を頼もしく思うとともに、「この先、うちの児童たちも頸城中学校の伝統を受け継ぎながら、このグラウンドで躍動してほしい」と思いながら、帰路につきました。

頸城中学校の生徒・職員・保護者・地域住民が、それぞれに思いを寄せ合い、創り上げた素敵な時間を過ごすことができ、心が温かくなりました。

明治小学校も中学校に負けないように、学校・家庭・地域のよさを生かしながら、充実した活動を目指していきたいと思います。

栄養教諭の内山先生から たくさんほめていただいています

毎月お越しいただいている栄養教諭の内山先生から「明治小の子は給食の残量が少なくていいですね」とほめていただきました。内山先生はたくさんの学校をまわりながら食育の指導をしてくださっているのですが、明治小学校の給食残量の少なさは特別なのだそうです。「きっと家庭での食育指導がしっかりしているからですね」ともおっしゃっていました。私も同感です。もちろん学校でも指導してはいますが、毎日各ご家庭で楽しく会話をしながら、しっかりと噛んで、好き嫌いなく食べて、バランスよく栄養をとるといふ姿勢が、今の結果につながっていると思います。

これからも学校と家庭で力を合わせながら、食育をはじめ、様々なことに取り組んでいきましょう。よろしくお願いいたします。

新しい仲間が増えました

9月19日から5年生に転入があり、全校児童数が58人になりました。新しい仲間は、松田 美紗（まつだ みさ）さんです。市内の春日新田小学校から転入しました。

最初の出会いで、5年生がとても温かく迎え入れていた姿を見て、私はとてもうれしく、あたたかい気持ちになりました。一日も早くみんなと打ち解けて、様々な場面で力を発揮してほしいと願っています。

